

計量士登録申請に係る実務の証明書（記入例）

1. 申請者 フリガナ けいりょう たろう
氏 名 計 量 太 郎
生 年 月 日 平 成 年 月 日

2. 従事した事業所等

所 在 地 三 重 県 市 町 1 - 1
勤 務 先 名 株 式 会 社 工 場
計 量 証 明 事 業 所 と し て 登 録

3. 実務期間 3年2ヶ月(合算した年月を明記する、1月に満たない端数は切り捨て)
昭和58年5月1日～昭和60年3月31日 (1年11ヶ月)

平成10年11月15日～平成12年2月25日(1年3ヶ月)

4. 業務内容

該当基準	実務の内容	従事期間
計量管理の実務	使用した計量器、測定・分析した具体的内容等左記の基準に適合する内容を詳細に記載する。 別紙(例)1～4を参考にして下さい。	昭和58年5月1日 ～ 昭和60年3月31日 (1年11ヶ月)
計量管理の指導の実務	(同 上) 別紙(例)1～4を参考にして下さい。	平成10年11月15日 ～ 平成12年2月25日 (1年3ヶ月)

以上のとおり相違ないことを証明します。

平成 年 月 日

株式会社 工場

工場長

印

別紙（例）

（計量管理の実務）

1. 課において、（計量器の名称）を使用して の測定業務。
（ 年 月 日～ 年 月 日、 年 ヶ月）
2. 部門で計量器 を使用して や の管理業務。
（ 年 月 日～ 年 月 日、 年 ヶ月）

（計量管理の指導の実務）

3. 部において、計量管理思想の普及、啓蒙の業務。
（計量強調月間（ 月）における の活動、 の開催。）
（ 年 月 日～ 年 月 日、 年 ヶ月）
4. 計量器（ 、 、 ）の使用及び管理方法の指導業務
（ 年 月 日～ 年 月 日、 年 ヶ月）

添付書類

1. 上記1～4の実務ごとにその内容を証明できる書類の写（計量器の点検や検査等の記録等で、申請者の印・サイン等本人が関わっていることがわかるもの）で、実務期間内のものを2～3枚（実務期間の始め、中程、終わり頃のもの）
2. 勤務先の組織体系のわかる書類。（組織図等で申請者の属する部・課・係等が明示されているもの。）